

プロポーザル審査基準

	審査項目	審査の視点	配点
1	事業の理解及び知識	・ 事業内容に関する理解及び知識は十分か。	10点
2	業務実績	・ 本業務と同種又は類似業務の実績があるか。	5点
3	実施体制	・ 業務を確実に実施できる体制や人員が確保されているか。	5点
4	スケジュール	・ 業務完了に至るまでのスケジュールが明確に説明されているか。 ・ 無理のないスケジュールであるか。	5点
5	システム性能	・ 本村の目的を達成するための機能を備えているか。 ・ 職員及び住民の利便性が向上する機能を備えているか。 ・ セキュリティ対策及び危機管理体制は十分か。	25点
6	全体評価	・ 仕様を踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	20点
7	独自提案	・ 独自提案があり、その内容に実効性があるか。	10点
8	見積金額	・ 事業費の範囲内で、業務内容に見合った適正かつ妥当な金額であるか。	10点
9	プレゼンテーション	・ プレゼンテーションは分かりやすく、質疑にも的確に回答できているか。	5点
10	効率化・コスト削減	・ 補助金等の活用やICT・AIの活用による業務効率化について、有効な提案がなされているか。	5点